

最終更新日： 2026年2月25日

授業科目名 (講義題目)	産業と政策			開講学期	前期
				曜日時限	火曜 1限
				単位数	2
担当教員名	福田 峻	講義コード	科目区分	対象学生	
		26176005	選択	1年生 / 2年生	
開講予定日	①4/14 ②4/21 ③4/28 ④5/8 ⑤5/12 ⑥5/19 ⑦5/26 ⑧6/2 ⑨6/16 ⑩6/23 ⑪6/30 ⑫7/7 ⑬7/14 ⑭7/21 ⑮7/28				
履修条件	なし	キーワード	産業政策、都市政策、地域政策、市場の失敗、政府の失敗、規制		
全体の教育目標	産業政策についての理論を学んだうえで、自ら政策を分析・評価する力を身に着ける。	個別の学習目業	○基礎的な理論についての知識の習得 ○都市や地域にかかわる政策を事例とした分析・評価		

授業の概要	市場メカニズムを基本として運営される経済の中でも、産業政策を通じて中央・地方政府による市場への介入が行われることがある。本講義では、こうした政府の介入に関わる産業政策の理論を概観し、地域産業の振興や都市計画など都市や地域に対して展開される政策を事例として実際の政策の展開についての知識を提供する。そのうえで、実際に進行中、あるいはこれから展開される予定の産業政策・都市政策・地域政策の分析・評価について、受講生でグループを形成しプレゼンテーションを行い、その在り方について教員を交えて議論する。				
授業の最新情報 案内方法	・九州大学Moodle				
授業形態	<ul style="list-style-type: none"> ・講義・演習 ・グループワーク ・プレゼンテーション ・ディスカッション 	使用する教材等	・スライド資料（電子媒体）		
授業の進め方	<p>第一回から第八回：教員による講義</p> <p>第九回から第十回：グループワーク</p> <p>第十一回から第十四回：受講者によるプレゼンテーションとディスカッション</p> <p>第十五回：教員による講義のまとめと受講生とのディスカッション</p> <p>○講義は、配布する資料に従って進める。毎回の講義後に小テストを実施し、受講者の講義への理解を確認する。</p> <p>○受講者でグループを形成し、産業政策・都市政策に関する調査・分析を行い、プレゼンテーションとして発表する。発表課題の詳細は講義中に説明する。</p> <p>○グループの決定や発表の日程調整をする必要があるため、第二回目の講義終了までに受講意思を明確にすること。</p> <p>○進め方は受講者の数や興味・関心に応じて変更する可能性がある。</p>				

教科書及び 参考図書	<p>教科書の指定はなし。</p> <p>【参考文献】（購入は不要）</p> <p>小宮隆太郎・奥野正寛・鈴木興太郎[編](1984)『日本の産業政策』東京大学出版会。4,950円(税込)</p> <p>大橋弘(2021)『競争政策の経済学』日本経済新聞出版。2,750円(税込)</p> <p>饗庭伸[編](2023)『都市を学ぶ人のためのキーワード事典』学芸出版社。2,970円(税込)</p>
試験・成績 評価の方法等	<p>中間レポート（第4回講義修了後に課す）：27%</p> <p>グループワークとプレゼンテーション：43%</p> <p>議論への貢献：30%</p>